

熊本地震への復興支援



4月14日に発生した最大震度7の地震以降、頻発している熊本地震への復興支援のため、佐野市では4月20日、被災地熊本県と同県山都町(全国へそのまち協議会加盟自治体)に救援物資をお送りしました。

積み込まれた救援物資は、飲料水、生活関連物資(簡易トイレ、紙おむつ)など。栃木県トラック協会佐野支部のご協力により、いち早く救援物資をお送りすることができました。

市では引き続き熊本地震の義援金の受け付けを行っていますので、ご協力をよろしくお願いします。



第3回石井琢朗杯 選抜中学野球佐野大会

この大会は佐野市出身で、現在広島東洋カープ打撃コーチを務める石井琢朗さんのプロ野球現役引退を記念し、その功績を称えと共に、野球をとおして青少年の健全育成と交流を図ることを目的として開催しています。

第3回となる今大会には、春季全国大会準優勝チームなど関東一円から有力チーム・25チームが参加。多くの選手とともに各チームの父兄を中心に応援の方が佐野市を訪れたのにもない、来場した皆さんに本市の魅力のPRを行いました。



吉澤記念美術館所蔵の伊藤若冲 《菜蟲譜》が都美術館で展示



伊藤若冲《菜蟲譜》(部分)

5月24日までの会期で開催された東京都美術館の特別展「生誕300年記念 若冲展」において、吉澤記念美術館が所蔵する菜蟲譜が展示されました。

この特別展は、入館が一時には3時間待ちになるなど連日の盛況で終了。菜蟲譜の前にも二重、三重の人の列ができて、多くの方が熱心にご覧になっていたそうです。

吉澤記念美術館ではこの度、菜蟲譜の高精細デジタル複製を製作し常設展示を開始したほか、秋には実物の限定公開を予定しています。

吉澤記念美術館にぜひお越しください。

【高精細デジタル複製について】

- 東京文化財研究所との共同研究による複製(絹本印刷、卷子装) ※平成28年秋に公開予定
- 特定非営利活動法人「京都文化協会」による寄附(紙本印刷、卷子装) ※平成28年4月29日～公開



姉妹都市・米国ランカスターから 中学生17人が来訪

5月10日から姉妹都市である米国ランカスター市から17人の中学生が佐野市を訪れました。

学校訪問などを行ったほか、13日には日本文化体験として「お茶」と「お花」に挑戦。万葉の里・城山記念館で、佐野市の茶華道協会の皆さんの手ほどきを受けながら、茶道・華道を体験しました。

日本文化といっても、日本人でもなかなかしたことがない体験。中学生たちは貴重な体験をしていました。



いもフライ 研究会



秋山地区では地域おこし協力隊・平石さんにより「いもフライ研究会」が立ち上げられ、研究が重ねられています。

佐野市民のおやつの定番「いもフライ」。そこで「究極のいもフライ」を探究しようと、3月には市内外から15組以上約40人の参加者が集まり、8品種のじゃがいもを植えられました。

今後収穫し、8品種を食べ比べ、どの品種が一番いもフライに適しているかを検証するそうです。

無事に芽が出て、4月には土寄せ作業をすませ、順調に育てています。夏の収穫が楽しみです。

なお、地域おこし協力隊員の活動の様子は、フェイスブック「佐野市地域おこし協力隊」のページをご覧ください。

佐野ブランド姫活躍中

4月10日に焼津港（静岡県焼津市）で行われた「焼津みなとまつり」に、さのまると佐野ブランド姫・福士奈央さんが参加し、お祭りに来た皆さんに佐野市をPRしてきました。

福士さんはこのイベントのほか、埼玉県和光市のイベントの際にも、佐野市のPRを行いました。

今後も参加するイベントなどで佐野市をPRしてくれるそうです。



©AKS

渡良瀬川などのクリーン活動

5月には市内のあちこちで河川清掃活動が行われましたが、8日には渡良瀬川河川敷において、渡良瀬川クリーン運動が行われました。

佐野市では船津川運動場・高橋大橋下・羽田公園の3会場で、地域の皆さんなど総勢300人以上の方にご参加いただきました。

晴天のなか、今年も多くのゴミを拾い集めました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

